

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成23年1月18日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. ナスカで新たな地上絵を発見！
2. 蔵王温泉の景観美づくりを提案
3. 基盤教育『ウーマン・オブ・ヤマガタ』
4. 『ただいま。ってきます。』 山形大学造形コース卒業・修了制作展
5. 冬の山形 ホワイトツーリズム体験 in 米沢！

お 知 ら せ

1. AMS研究協会「第13回AMSシンポジウム」
2. 「食農の匠」シンポジウム in 新庄
3. 第2回山形大学雪合戦大会
4. 拡がりゆく数学 in 山形 ～数学はどんな形で社会で役立つか～
5. 「社会人基礎力育成グランプリ」決勝大会進出

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成23年2月1日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成23年1月18日

山形大学

ナスカで新たな地上絵を発見！

山形大学調査団は、新たな中心点（ラインセンター）76点と「人間の頭部」と「動物の形」の黒い地上絵を発見しました。

山形大学では、ナスカ台地の地上絵に関する共同研究を実施してきました。昨年の8月から6ヶ月にわたって現地調査を行い、地上絵およびその付近に分布している考古学遺物について研究してきました。

特に重点的に調査したのは、放射状直線の中心点（ラインセンター）付近です。これまで、合計138点の中心点を現地調査で確認しており、このうち、先行研究で言及されていない新発見の中心点は76点にもなります。

また、今回発見した地上絵は、ナスカ川の北岸付近で新たに発見した中心点（201番）付近で確認した2点です。どちらも黒色の地上絵であり、台地に広がる黒い石を除去することで制作されたものです。

- ① 「人間の頭部」の形をしており、目・口・耳が確認できます。（地上絵1）
大きさは、約4.2×3.1メートルです。これとよく似たタイプの地上絵は、インヘニオ川付近などで見つかっている。この地上絵の一部は、直線の地上絵によって壊されています。
- ② ①の北東約30メートルの場所に位置しており、動物の形をしていると想定できます。（地上絵2）
大きさは約2.7×6.9メートルです。

なお、これらの地上絵について、ペルー文化庁ナスカ支局にすでに報告しています。

（お問い合わせ）

山形大学人文学部

電話：023-628-4203

地上絵 1

特徴：黒色の地上絵。人間の頭部（目、口、耳）と想定できる。

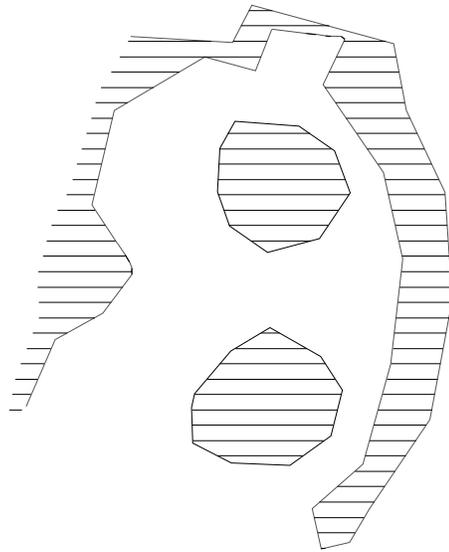
大きさ：約 4.2×3.1 メートル

位置 UTM: 0488769E / 8362541 N



航空写真 1

(c)山形大学調査団



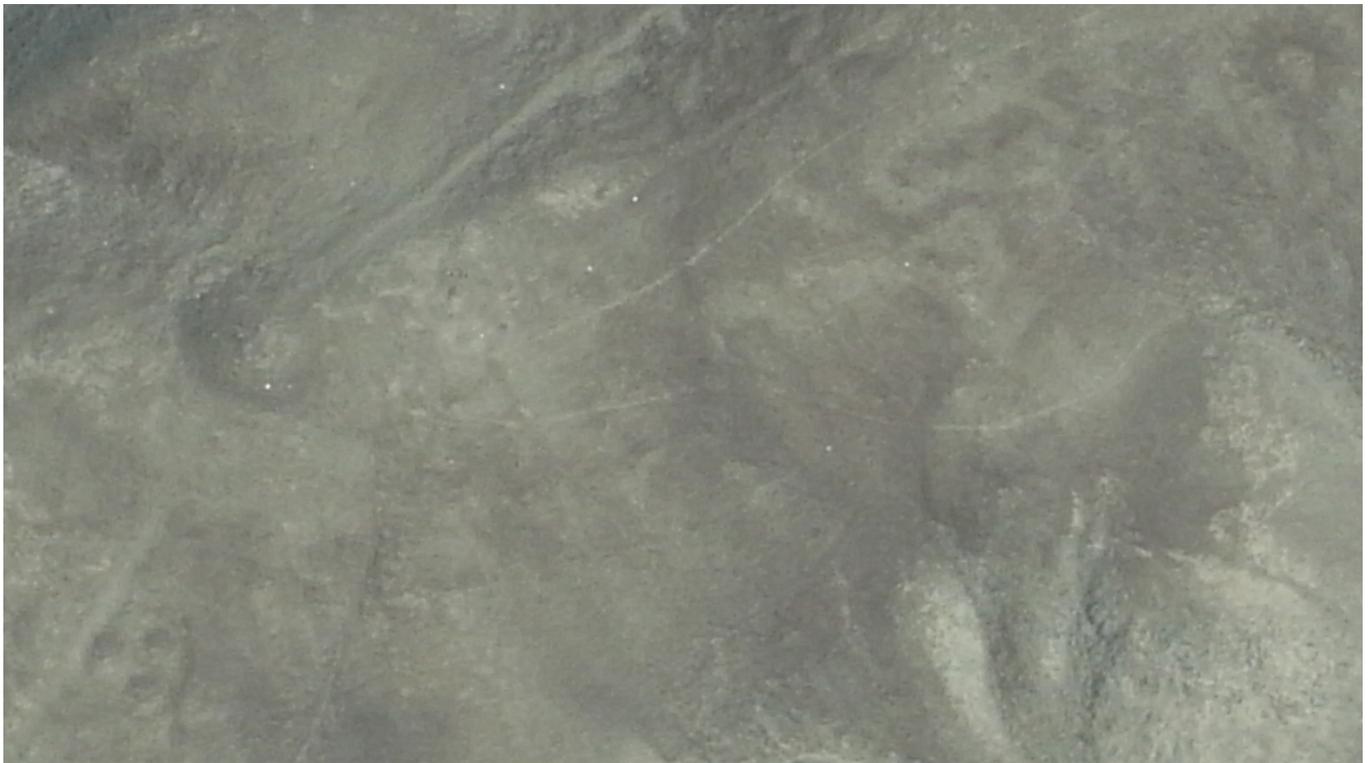
平面図 1

地上絵 2

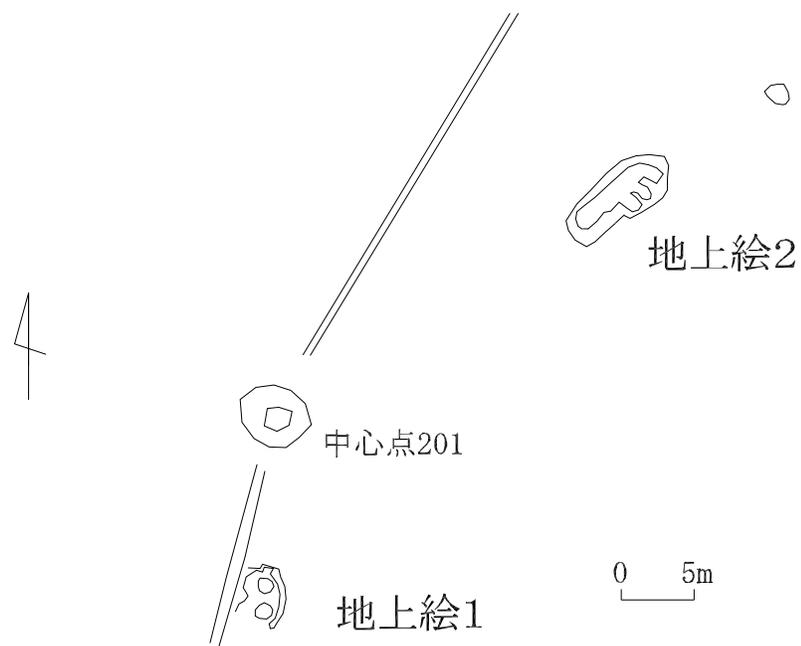
特徴：黒い地上絵。動物の形をしていると想定できる。

大きさ：約 2.7×6.9 メートル。

位置：UTM: 0488789E / 8362571N



航空写真 2 (C)山形大学調査団



平面図 2

平成23年1月18日
山形大学

蔵王温泉の景観美づくりを提案

山形大学人文学部は、蔵王温泉観光協会からの要請により「蔵王温泉環境景観美化計画」を提案します。

蔵王温泉の誘客の拡大、地域の益々の発展のために、山形大学人文学部が蔵王温泉観光協会に対して、「蔵王温泉環境景観美化計画」を提案します。

この計画の正式名称は、「蔵王温泉環境景観美化計画－蔵王温泉開湯1900年祭」からはじまる景観美づくり－」です。計画実施期間は、平成23年度から25年度までの3カ年です。

また、計画内容を着実に実行するための「蔵王温泉環境景観美化作戦計画」も併せて提案します。

計画では、①温泉街の美化運動の展開、②個々の住宅や空家・空地の整備、③建物と建物間の整備、④道路や水路の整備、⑥緑化木や花の植栽の進め方、⑦温泉街に通じる道路沿線の整備、⑧看板類の作成及び設置方法、⑨美しい景観の見える場所の設定等多岐にわたって具体的に提案しています。

人文学部と蔵王温泉観光協会は、平成21年3月23日に観光客の誘致、まちづくり、教育・文化の振興、人材育成・国際交流に取り組むことを目的に、地域連携協定「蔵王温泉観光協会と山形大学人文学部の連携に関する協定書」を締結しています。

蔵王温泉では、昨年、蔵王温泉が発見されてから1900年目の節目の年に当たるため「蔵王温泉開湯1900年祭」が展開され、温泉街挙げての多種多様な催し物が行われました。その際、「蔵王温泉開湯1900年祭」実行委員会から、さらなる発展と飛躍を実現するため、開湯1900年祭を新たな出発点とする蔵王温泉の在り方についての提案をしてもらいたいという要望がなされ、それを受けて提案するものです。

(お問い合わせ)

山形大学人文学部地域連携室

電話：023-628-4203

平成23年1月18日
山形大学

基盤教育『ウーマン・オブ・ヤマガタ』

「山形ガールズ農場」代表取締役 高橋菜穂子さんがゲスト講師を務めます。

開催日時：平成23年1月18日（火）13：00～14：30
会場：山形大学基盤教育2号館2階 222教室

基盤教育「ウーマン・オブ・ヤマガタ」は、山形で活躍する女性たちをゲスト講師に招いて、公開キャリアセミナーを開講しています。

ゲスト講師の経験を学ぶことで、学生が自らのキャリアビジョンを描いたり、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活のバランス）を考えることを目的としています。

現在、23名の学生が受講しています。

今年度最後のセミナーは、2009年に誕生し、全国的にも注目されている「山形ガールズ農場」の高橋菜穂子さんが講師を務めます。

「山形ガールズ農場」は、一緒に農業改革をしようとメンバーを募って集まってスタートしたばかりの、農業生産法人です。ブームといわれる農業界で、本気で農業に取り組む女子だけの生産法人で、女性ならではの感性と新しい価値観で農業に挑んでいます。

講師との対話の中で、「女性が働くこと」について考えていきます。

（お問い合わせ）

山形大学男女共同参画推進室

電話：023-628-4937



平成23年1月18日
山形大学

『ただいま。いってきます。』 山形大学造形コース卒業・修了制作展

地域教育文化学部 文化創造学科 造形芸術コース3期生と大学院地域教育文化研究科文化創造専攻造形芸術分野の修了生たちが卒業・修了制作展を開催します。

開催日時：平成23年2月2日（水）～6日（日）

10:00～17:00（最終日は15:00まで）

会場：山形美術館 2階第3展示室 **入場無料！！**

修士論文発表：2月5日（土）13:00～（※論文発表のみ2階休憩室）

ギャラリートーク：2月6日（日）10:00～12:00 絵画・工芸

13:00～15:00

デザイン・彫刻・美術教育

制作展のタイトルは『ただいま。いってきます。』

「ただいま」には、次の意味を込めました。

“ただ今” →これまでの生活やさまざまな体験を終え、一度自分を見返す位置に立ったという今の状況。

“ただいま” →家族や地元の友人といった、造形コースでの自分を知らない人たちにも4年間で成長した姿を見てほしい。

「いってきます」は、卒展をスタート地点としてまた歩き始める、というメッセージです。

今年は例年にも況して出展者が多く、ジャンルも多岐に渡っています。昨年、コイズミ国際学生照明デザインコンペで銀賞を受賞したデザインをはじめ、工芸、彫刻、絵画、映像、インスタレーション等々、それぞれの表現方法を探究、実践し成果を上げてきました。

是非、展覧会へお越しいただき、学生たちの色々な可能性のドアを覗いてください。

（お問い合わせ）

山形大学総務部広報室

電話：023-628-4005

平成23年1月18日
山形大学

冬の山形 ホワイトツーリズム体験 in 米沢！

山形県で学ぶ留学生を対象に、地域の皆さまとの交流をとおり、冬の楽しみと素晴らしさを体験してもらいます。

実施期間：平成23年1月29日（土）～30日（日）（1泊2日）

場 所：米沢市（天元台高原、小野川温泉など）

（集合は、12：00 米沢市万世コミュニティセンター）

募集人数：山形県内の外国人留学生 30名

参加費用：3,500円（交通費、リフト料金、宿泊費、食事代等を含む。）

内 容：スキー等雪上スポーツ体験、雪ぼんぼり、雪だるま作り

地域の皆さまとの交流会、意見交換・発表会

主 催：山形県留学生交流推進協議会

山形県で学ぶ留学生が、冬の楽しみを体験し、冬の山形の観光についての認識を深めることによって雪国の素晴らしさを発見し、それを大学進学を目指す後輩に伝えることによって、山形への留学生の増加を促します。

※この事業は、平成22年度留学生地域交流事業として、(財)中島記念国際交流財団からの助成を受けて実施します。

※(財)中島記念国際交流財団は、平成12年11月に、留学生等を対象として実施される国際交流・生活支援事業に対する助成を行うとともに、海外の大学院に留学する日本人学生に対する奨学援助、若手研究者に対する研究助成等を通じて今後の世界にとり必要性の高い分野において高度な人材の育成を図ることを目的に設立された財団法人です。

(お問い合わせ)

山形大学企画部国際交流ユニット

電話：023(628)4118

プレス通知資料（概要）

平成23年1月18日
山形大学

1. AMS研究協会「第13回AMSシンポジウム」

(概要) AMS(加速器質量分析)に関する第13回目のシンポジウムを山形大学が主催します。

AMSは、微小試料からの極微量元素を高精度かつ短時間に測定することができる高感度質量分析装置です。特に、動植物由来の年代を決定する年代測定法として幅広く利用され、人類の文化と歴史、そして宇宙科学や環境科学研究の一翼を担っています。

また、近年では医学・薬学の分野においてマイクロドーズ臨床試験での利用が期待され、新薬開発の有効手段としても注目を集めています。

本シンポジウムでは、AMS施設の現状報告や技術開発、最新の応用研究等の幅広い分野について研究発表や意見交換を行い、さらなるAMS研究の進歩・発展の場にしたいと考えています。

日時:平成23年1月28日(金) 10:00~18:00

平成23年1月29日(土) 9:00~12:00(13:00~YU-AMS 施設見学)

場所:ホテルキャッスル(山形市十日町)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:理学部物理学科 門叶冬樹 准教授

(TEL)023-628-4554

2. 「食農の匠」シンポジウム in 新庄

(概要) 大学院理工学研究科食品 MOT と山形県最上地域の食農産業振興の取組みについてご紹介させていただきます。

日時:平成23年1月31日(月) 13:00~15:00

場所:大地会館(新庄市)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学 MOT 事務局 斎藤

(TEL)0238-26-3621

3. 第2回山形大学雪合戦大会

(概要) 山形大学の6学部の学生が雪国山形で学んでいることを再確認するとともに、学部間の交流を深めることを目的に雪国発祥のスポーツである雪合戦大会を開催します。

日 時:平成23年2月12日(土) 12:00 開始予定

場 所:工学部グラウンド(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:工学部学生サポートチーム 学生・就職支援担当

(TEL)0238-26-3017

4. 拡がりゆく数学 in 山形 ～数学はどんな形で社会で役立つか～

(概要) 数学がどんな形で社会の役に立っているのか、数学・数理科学と諸科学・産業技術分野との連携を紹介します。

日 時:平成23年2月20日(日) 13:15～17:40

場 所:山形大学理学部 先端科学実験棟大講義室(山形市・小白川キャンパス)

対 象:高校生及び一般の方 100名程度

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:理学部数理科学科准教授 原田昌晃

(TEL)023-628-4533

5. 「社会人基礎力育成グランプリ」決勝大会進出

(概要) 工学部の学生チームが社会人基礎力育成グランプリ(主催:経済産業省)」において、決勝大会進出を果たしました。初参加の昨年に続き、2年連続の快挙となります。

工学部の学生チーム「アットストリート」は、12月17日(金)に行われた北海道・東北地区予選大会に出場。見事決勝大会進出を決めました。

決勝大会には、過去最多の100校から、全国6地区それぞれの予選大会を勝ち抜いた8校が出場し、日本で最も社会人基礎力が成長した学生チームであるという証の「社会人基礎力大賞」が選ばれます。

【決勝大会】

日 時:平成23年3月9日(水) 10:30～18:00

場 所:日経ホール(東京都千代田区大手町 1-3-7)

問い合わせ:工学部広報室 青木

(TEL)0238-26-3419

6. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしく願いいたします。

○大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』

【第9回】

日 時:平成23年1月19日(水) 18:30~19:30

講 師:杉原真晃(山形大学基盤教育院・准教授)

「人づくりと夢づくりー大学生の声、舞妓さんの声、山形県民の声」

【第10回】

日 時:平成23年1月26日(水) 18:30~19:30

講 師:横井 博(山形大学大学連携推進室・教授)

「地域の理解を深めるために」

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

○工学部「目指せ！理系マドモワゼル！！～理系女子力UPセミナー～」

日 時:平成23年1月19日(水) 13:30~19:00

場 所:山形大学工学部 中示範C教室(米沢市・工学部キャンパス)

プログラム:①理系マドモワゼル講演会

②理系女子力UPセミナー・理系女子ライフ photo コンテスト

③理系女子懇親会(男性の参加も歓迎します。)

(工学部教授会室、会費2,000円(学生500円))

問い合わせ:山形大学工学部機械システム工学科(古川英光研究室 日出間るり)

(TEL)0238-26-3197

○大学コンソーシアムやまがた『第3回やまがたサイエンス・カフェ in 米沢』

日 時:平成23年1月20日(木)16:30~17:30

場 所:山形大学工学部百周年記念会館 セミナー室(米沢市・工学部キャンパス)

講 師:三菱鉛筆(株) 横浜研究開発センター 小林 武 氏

「身近な筆記具も意外と進化してるんです。

～芯が回るシャープペン「クルトガ」を例に・・・」

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

○大学コンソーシアムやまがた『第3回知財サロン』

日 時:平成23年1月20日(木)16:30~18:00

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

講 師:ウェブマックス株式会社 代表取締役社長

WEBプロデューサー 歴史マーケッター

デジタルハリウッド大学院客員教授

渡辺 康一 氏

「歴史学者指向が歴史マーケティングで無名の羊羹を1日7万本までに」(仮)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務

(TEL)023-628-4842

○冬の科学体験教室

日 時:平成23年1月23日(日) 10:00~15:00

会 場:イオン三川ショッピングセンター

実施内容:

①実 験

・スライム(200名)スライムマイスター

・万華鏡(200名)鶴岡工業専門学校

・空気砲 山形大学農学部学生・東北文教大学学生

②クラゲ観察会 クラゲマイスター、鶴岡市立加茂水族館

③実験カーダンス(三瀬保育園、山形大学農学部学生、東北文教大学学生)

問い合わせ:やまがた「科学の花咲く」プロジェクト事務局

(TEL) 023-628-4517

○3年次生対象 合同企業説明会

日 時:平成23年1月22日(土)、23日(日)両日とも13:00~17:00

場 所:「山形国際ホテル」平成の間(山形市香澄町)

対象者:山形大学学部3年次生, 大学院1年次生

参加企業:県内外から延べ 152 社 (別添資料参照)

その他:当日の取材については、あらかじめ下記までご連絡くださるようお願いします。

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学就職支援室 担当 齋藤・植村

(TEL) 023-628-4128・4129

○入試直前相談会

【山形会場】

日 時:平成23年1月22日(土) 13:00～15:00

場 所:山形大学理学部1階11～14番講義室(山形市・小白川キャンパス)

【仙台会場】

日 時:平成23年1月23日(日) 13:30～16:00

場 所:仙台国際センター2階「橘」(仙台市青葉区青葉山無番地)

・大学概要等説明 山形会場／13:00～13:20

仙台会場／13:30～13:50

・各学部個別相談コーナー・在学生相談コーナー・資料配付コーナー(願書配付)

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント室

(TEL)023-628-4062・4063

○大学コンソーシアムやまがた『留学生を対象とした県内企業合同説明会』

日 時:平成23年1月22日(土) 10:00～13:00

場 所:山形市保健センター大会議室(霞城セントラル3階・山形市城南町 1-1-1)

プログラム:①企業ブース形式での合同企業説明会(約120分)

②立食パーティによる留学生との交流会(約60分)

問い合わせ:山形県経済交流課(経済交流担当) 阿部

(TEL) 023-630-2366

○大学コンソーシアムやまがた『公開シンポジウム』

なんとっす?「大学コンソーシアム」～なして大学は連携するんだべ?～

日 時:平成23年2月7日(月)13:30～16:45

場 所:ホテルメトロポリタン山形(山形市香澄町)

対 象:一般市民、全国の学生及び大学関係者 100名

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務

(TEL)023-628-4842

○大学院理工学研究科『ものづくり技術経営学専攻（MOT）入学説明会』

- ・置賜会場: 中小企業応援センター山形大学「学金連携システムネットワーク」主催
『IT活用セミナー』

ー0円からはじめる集客術!!ITを活用したも毎日1000人が訪れる企業づくりー

日 時: 平成23年1月21日(金) 18:00~20:00

場 所: グランドホクヨウ米沢(米沢市)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

- ・最上会場: 最上総合支庁、山形大学主催「最上夜学」

日 時: 平成23年1月31日(月) 18:00~20:30

場 所: 最上広域交流センター「ゆめりあ」(新庄市)

講 師: 山形大学国際事業化研究センター長 教授 高橋 幸司

- ・山形会場: 山形市、上山市、山形大学共催「プロセス革新のための産学連携セミナー」

日 時: 平成23年2月17日(木) 14:30~17:00

場 所: 山形国際ホテル(山形市)

講 師: 山形大学大学院理工学研究科教授 小野 浩幸

問い合わせ: 山形大学大学院理工学研究科ものづくり技術経営学専攻事務局
(TEL)0238-26-3623

AMS 加速器質量分析装置

Accelerator Mass Spectrometer



開催日時

2011年1月
28日(金) 10:00~18:00 (18:30~懇親会)
29日(土) 9:00~12:00 (13:00~YU-AMS施設見学)

開催場所

ホテルキャッスル 〒990-0031 山形県山形市十日町 4-2-7

第13回AMSシンポジウム概要

2011年1月28日と29日に、AMS(加速器質量分析)に関する第13回目のシンポジウムを山形大学で開催致します。AMS法は、微小試料からの極微量元素を高精度かつ短時間に測定することができる高感度質量分析装置です。特に半減期が5730年の炭素14に対するAMS測定は、動植物由来の年代を決定する年代測定法として幅広く利用され、人類の文化と歴史、そして宇宙科学や環境科学研究の一翼を担っています。また、近年では医学・薬学の分野においてマイクロドーズ臨床試験での利用が期待され、炭素14をプローブとした極微量分析法による新薬開発の有効手段としても注目を集めています。本シンポジウムでは、AMS施設の現状報告や技術開発、最新の応用研究等の幅広い分野について研究発表や意見交換を行い、さらなるAMS研究の進歩・発展の場にしたいと思います。

懇親会

1月28日(金) 18:30~

ホテルキャッスル内で懇親会を開催する予定です。
 参加申込&講演申込のページから懇親会参加or不参加をご記入ください。
 懇親会費は当日会場受付で申し受けます。

<http://ksprite.kj.yamagata-u.ac.jp/~ams/>



「我が国における
 14C-臨床利用の夜明けを迎えて」
池田 敏彦
 Ikeda Toshihiko
 横浜薬科大学 薬学部 臨床薬学科
 薬物動態学研究室 (教授)



「A Manufacturer's View of
 Trends in AMS Configurations
 and Applications」
Dr. Gregory A. Norton
 National Electrostatics Corporation
 Vice President, Marketing



「仏像修復と年代測定」
岡田 靖
 Okada Yasushi
 東北芸術工科大学
 文化財保存修復研究センター
 (専任講師・研究員)

■参加費(プロシーディングス代込み)

・一般:2,000円 ・学生:1,000円

■懇親会費

・一般:5,000円 ・学生:4,000円



参加申込&講演申込

・研究会当日に講演要旨集を配布しますので、
 別紙講演要旨フォームに従って作成し、締め切りまでに
 Word形式かPDF形式のファイルをメールでお送りください。

E-mail: ams@ksprite.kj.yamagata-u.ac.jp

講演申込&要旨 締め切り:2011年1月7日(金)

お問い合わせ 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学理学部物理学科 [門叶冬樹AMS研究室]
 TEL:023-628-4554 FAX:023-628-4567 E-mail:ams@ksprite.kj.yamagata-u.ac.jp



「食農の匠」シンポジウム in 新庄

日時：平成23年1月31日（月）13:00～15:00
場所：大地会館（新庄市）
主催：山形大学「食農の匠」育成プログラム
共催：山形県最上総合支庁

- ◆大学院理工学研究科食品 MOT と山形県最上地域の食農産業振興の取組みについて
ご紹介させていただきます。どなたでもご参加いただけますので、是非お越しください。

13:00 開会のあいさつ

山形大学大学院理工学研究科教授 尾形 健明

13:10～14:00

「百貨店が地域に求めるもの」

(株)伊勢丹 立川店

営業統括部 食品担当長 高橋 貞男 氏

14:00～14:40

「食農の匠育成プログラムの成果と今後の展開」

山形大学大学院理工学研究科准教授 野田 博行

14:40～15:00

「大学院修了後の取り組み報告」

(株)新庄丸果青果 梁瀬 悦子

[お申し込み・お問い合わせ]
山形大学 MOT 事務局 斎藤
TEL:0238-26-3621
FAX:0238-26-3772

(送信票不要)
F A X 0238-26-3772



「食農の匠」シンポジウム in 新庄 参加申込書

- 日時:平成23年1月31日(月) 13:00~15:00
- 場所:大地会館(新庄市沖の町5-64)
- 主催:山形大学(食農の匠育成プログラム)
- 共催:山形県最上総合支庁

参加申し込み

- 氏名:

- 所属:

- 電話番号:

- メールアドレス:

◆FAX でお申し込みください。
FAX:0238-26-3772

※ご記入いただきました個人情報については、本件以外に一切使用いたしません。

第二回 山形大学雪合戦大会



この雪合戦大会は学部間の交流を目的に行います。

たかが、雪合戦と思うかも知れませんが、公式ルールもありとても白熱した合戦が待っています。友人との交流はもちろん、他学科との交流を深めてみませんか？冬の合戦に向けて多くのチームの参加をお待ちしております。

開催日 平成23年2月12日(土) ※12:00 開始予定

会場 工学部グラウンド(予定)

ルール 1チーム人数：7人

1試合：3セット（1セット：2分30秒、持ち玉45球）

相手陣地の旗を奪うか、相手チームメンバー全員に雪玉を当てれば勝利！

目的 6学部の学生が雪国山形で学んでいることを再確認するとともに、雪国発祥のスポーツである雪合戦をとおして学部間の交流を深めること。

備考 審判を含め、大会の運営は実行委員の学生を中心に行います。

連絡先 工学部 学生サポートチーム 学生・就職支援担当

TEL 0238-26-3017 FAX 0238-26-3406

雪合戦実行委員会委員長（江田章吾）

Mail: n.b.c.b.m.11161965.y.o@docomo.ne.jp





拡がりゆく数学 山形

～数学はどんな形で社会で役立つか～

2011年02月20日(日)

時間：13:15 - 17:40

対象：高校生および一般

場所：山形大学 理学部

参加費：無料

定員：100名程度

※希望者多数の場合は、会場の都合により受講いただけないことがありますので、予めご了承ください。



アクセス情報

山形駅より「県庁前待合所」行きバスで「南高校前・山大入口」下車、徒歩7分

講演者・講演題目

「数学は新たな世界観をもたらさうか」

北海道大学教授・JST数学領域研究総括 西浦 廉政

「数学と医学のホットな関係」

岡山大学教授・JST数学領域さきがけ研究者 水藤 寛

「偶然と必然のあいだに」

北海道大学特任助教・JST数学領域さきがけ研究者 荒井 迅

「数学の限界について、数学的に考える」

京都大学助教・JST数学領域さきがけ研究者 蓮尾 一郎

「現象を理解するための数理モデル ～数学で皮膚モデルをつくらう～」

金沢大学教授・JST数学領域さきがけ研究者 長山 雅晴

参加申込み および お問い合わせ

参加申込み先

HP：http://www.math.jst.go.jp/ja/caravan/2011_entry.html

お問い合わせ先

山形大学理学部：原田 昌晃

E-mail：sympomath@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

TEL：023-628-4533 FAX：023-628-4510

主催：独立行政法人 科学技術振興機構(JST)「数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索」研究領域
共催：山形大学 理学部

企業への就職を考えている
3年次・大学院生集合!

合同企業 説明会

山形県・宮城県・首都圏等の企業を中心に大手企業が参加します。リクルートスーツで参加してください。まずは自分の足で動きましょう!!

実施日 平成23年

1月22日(土)・23日(日)
PM1:00~PM5:00

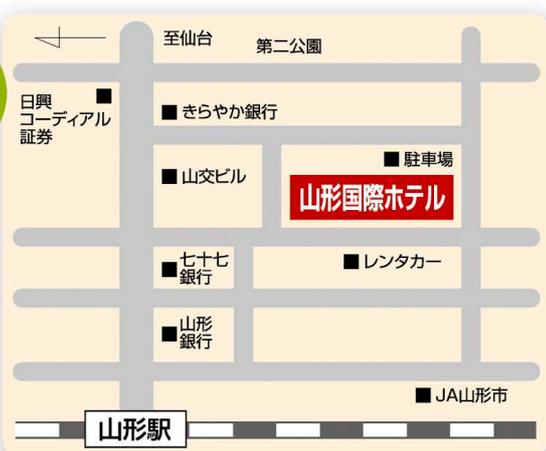
場所 山形国際ホテル(平成の間)
山形市香澄町3丁目4番5号
☎023-633-1313

参加申し込み



件名を「合同企業説明会申込」とし、
本文に学生番号を入力し、送信してください。
E-mail: gssyushi@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※メールが出来ない方は、下記の山形大学小白川事務部
就職支援ユニット(学生センター2F)までご連絡ください。



参加予定企業

山形大学合同企業説明会参加企業一覧
(株式会社等を省略し50音順・敬称略)

詳細は

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/employment/index.html>

企業名 (1月22日)

- | | |
|--|--|
| アークランドサカモト
アース環境サービス
アコーディア・ゴルフ
イデアグループ(明光義塾)
伊藤忠エネクス
伊藤電子工業
ウンノハウス
NECソフトウェア東北
NECディスプレイソリューションズ
NSD
NDソフトウェア
エムオーテック
遠藤商事
鹿島建設
カメイ
カワチ薬品
きらやか銀行
幸楽苑
コバレントマテリアル
コヤマ
サンケン電気
CDG
塩野義製薬
シジシージャパン
ジョイングループ(ハリス平安 平安典礼 ジョイン)
商工組合中央金庫
進学会(東北大進学会)
ステップ
西友
仙台進学プラザ
総合警備保障
大学生協東北事業連合
大興電子通信
大正製薬
大成建設
中央出版
司食品工業
DNP情報システム | TDCソフトウェアエンジニアリング
データシステムズ
東京海上日動火災保険
東京めぐりらく(スジャータ)
東邦銀行
東北バイオニア
東北発電工業
東北ユーザック
東北労働金庫
トップ工業
ニクニ
ニッセイコム
日東ベスト
日本海洋事業
日本興亜キャリアスタッフ秋田センター
日本通運
日本放送協会(NHK)
ノザフ
日立東日本ソリューションズ
富士通東北システムズ
伏見蒲鉾
フルデンシャル生命保険
マクニカ
丸木医科器械
マイクロソフトウェア
三菱重工業
三菱電機
三菱電機システムサービス
ミツ星ヘルト
メディセオ
山形ガス
山形銀行
山崎製パン
ヤマザウ
ヤマト運輸
裕幸計装
レンゴ
YCC情報システム |
|--|--|

企業名 (1月23日)

- | | |
|--|---|
| あいおいニッセイ同和損害保険
アイジー工業
アイセロ化学
旭会計事務所
アルバック
板垣鉄工所
茨城日立情報サービス
いわて生活協同組合
インテック
インフォテック朝日
エヌアイディ
NTT東日本(東日本電信電話)
エム・エス・アイ
小野薬品工業
キョウエソソリューションズ
キャノンファインテック
際コーポレーション
ケーイーシー
佐藤工業
シー・エス・イー
シークス
日本貨物鉄道
シェルター
システムズ・デザイン
スズキ自販山形
センコー
ソラン東北
第一貨物
チッソ
THK
寺岡システム
東北容器工業
トヨタカローラ山形
トヨタテクニカルディベロップメント
ニチレイフーズ山形工場
ニプロ
日本化成
日本銀行 | 日本政策金融公庫 山形支店 国民生活事業
日本生命保険
日本たばこ産業
日本データスキル
日本ロジテム
ニラク
ネットトヨタ山形
野村證券
パース情報科学研究所
バイタルネット
ハイテックシステム
ハイマックス
橋本産業
日立エンジニアリング・アンド・サービス
日立国際電気
日立ハイテクノロジーズ
VSN
フォワード・インテグレーション・システム・サービス
福島県農業協同組合中央会
福島コンピュータシステム
富士通ソフトウェアテクノロジーズ
フルキャストテクノロジーズ
防衛省自衛隊山形地方協力本部
ホシザキ東北
前澤化成工業
ミクニ
三菱電機ビルテクノサービス
ミツミ電機 山形事業所
薬王堂
山形スリーエム
山形大学
山形タイハツ販売
山形トヨベツト
山形テクノニック
ヤマコー
ヤマザウ薬品
ルネサス マイクロシステム
ルネサス山形セミコンダクタ |
|--|---|

主催：山形大学就職委員会 共催：合同企業説明会参加企業

問い合わせ先：山形大学小白川事務部就職支援ユニット ☎023-628-4128・4129・4134

IT活用セミナー

1/21(Fri)

時間:18:00~20:00

場所:グランドホクヨウ米沢2F

入場:無料(定員100名)

申込:要



0円からはじめる集客術！！ ITを活用した、毎日1000人が訪れる企業づくり

いくら実力があろうと市場に認知されなければ業績には結び付かない。今、県内中小企業が取り組むべきことは発信力の強化。では、具体的にどうすべきか？

『世界一受けたい授業（日本テレビ系列）』で工場見学講師を担当し、企業の魅力を発信するスペシャリスト中村智彦先生と、IT活用術普及に努める中小企業診断士後藤真人先生が、中小企業のIT活用術について伝授する。



中村 智彦氏

神戸国際大学経済学部教授

なかむら ともひこ 1964年東京都生まれ、88年上智大学卒業後、名古屋大学大学院博士課程修了。大阪府立産業開発研究所などを経て、2001年日本福祉大学助教授に就任。2007年より現職。中小製造業に造詣が深く、『世界一受けたい授業』では工場見学講師を担当。



後藤 真人氏

中小企業診断士 H&Fコンサルティング代表

ごとう まさと 1980年新潟県生まれ、2003年新潟大学卒業後、新潟大学大学院修士課程修了。NTTソフトウェア(株)での勤務を経て、2010年中小企業診断士としてコンサルタント事務所設立。『明日からでも実践できる提案を行うこと』をモットーに企業支援中。



主催:中小企業応援センター山形大学「学金連携システムネットワーク」

共催:長井まちづくりNPOセンター、産学官連携やまがたネットワーク(Party21)

問合せ:山形大学「学金連携システムネットワーク」事務局

TEL/0238-26-3602 FAX/0238-26-3409 E-mail/sangakukin@yz.yamagata-u.ac.jp

IT活用セミナー 次 第

◇日 時:平成23年1月21日(金)
プレ講演 18:00~18:20
セミナー 18:30~20:00
◇場 所:グランドホクヨウ米沢2階

18:00~

プレセミナー「グローバル時代の技術経営学」

地域企業を支援する山形大学の試みとMOT

山形大学大学院理工学研究科 綾部 誠

18:30~

セミナー「IT活用セミナー」

1. 開 会

2. IT活用セミナー

- (1) 明日からできる！毎日1,000人が訪れる企業づくり
～0円からはじめるIT集客術～

神戸国際大学 経済学部 中村 智彦 先生

- (2) 実戦編 !! ITを活用した企業づくり

H&Fコンサルティング 後藤 真人 先生

- (3) 質疑応答

3. 閉 会

4. IT専門家(後藤真人先生)派遣相談受付

~~~~~

お申込書      お申込期限/1月18日(火)      お申込み方法/FAXもしくはE-Mail

|         |       |
|---------|-------|
| 企業名・団体名 |       |
| 連絡先電話番号 |       |
| E-mail  |       |
| 役職      | ご参加者名 |
|         |       |
|         |       |

連絡先:山形大学国際事業化研究センター 加藤、渡辺  
TEL0238-26-3602/FAX0238-26-3409  
E-Mail sangakukin@yz.yamagata-u.ac.jp